

伊勢の名刹 専修寺

せんじゆじ

—寺宝からみる公家文化

11



令和8年(2026)
5月22日[金] ~ 6月13日[土]

休館日 / 5月31日[日]、6月7日[日] 開館時間 / 午前10時 ~ 午後17時(入館は16時30分まで)

主催 / 霞会館記念学習院ミュージアム、学習院大学文学部哲学科(美術史学専攻) 協力 / 真宗高田派本山専修寺 後援 / 美術史学会

入館料 / 無料



KASUMI KAIKAN MEMORIAL

GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

三重県津市に所在する真宗高田派本山専修寺は、親鸞の教えを受け継ぐ真宗寺院です。江戸時代以降は、皇族や公家の子弟が住持を務める門跡寺院としての格式を誇ってきました。同寺には、親鸞自筆の国宝『西方指南抄』をはじめとする法宝物に加え、宮家ゆかりの美術作品も数多く所蔵されていますが、その全貌はまだまだ明らかになっていません。こうした美術品の存在は、専修寺が単なる宗教施設にとどまらず、宮廷文化や世俗文化を

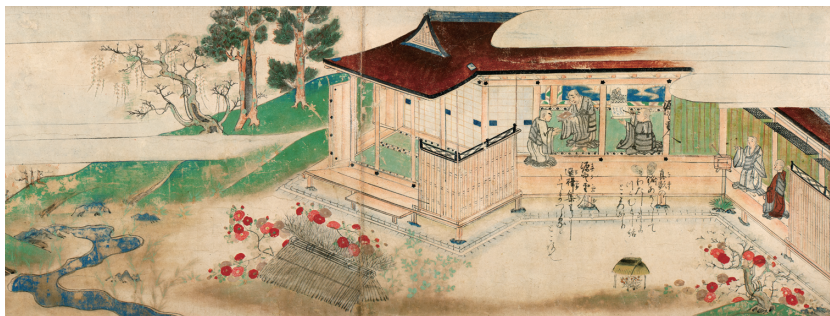
受け入れ、蓄積の場でもあったことを物語っています。

学習院大学文学部哲学科(美術史学専攻)では、令和5年(2023)よりこれまで5回にわたり美術工芸品の悉皆調査を行ってまいりました。本展では、さまざまな文化が交わる結節点としての門跡寺院の姿を示す、選りすぐりの作品をご紹介します。

*本展覧会は、基盤研究(A)「門跡寺院における文化の受容と創造、及びその波及に関する総合的研究」(JSPS科研費JP25H00461)の研究成果の一部です。

伊勢の名刹 専修寺

— 寺宝からみる公家文化



- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 5 |
| | 3 | |
| | 4 | |
- 1.阿弥陀如来立像 慶舜 木造金泥切金 鎌倉時代・延応2年(1240) / 2.重要文化財 親鸞聖人伝絵(部分) 紙本着色 鎌倉時代・永仁3年(1295) / 3.桐鳳文蒔絵書棚 木胎漆塗蒔絵 江戸時代末期・1850年代 / 4.透彫香炉 薩摩焼 明治~大正時代・19世紀後半~20世紀初頭 / 5.常磐井鶴松(堯猷上人)像 中丸精十郎 カンヴァス・油彩 明治19年(1886) *作品は全て専修寺蔵 撮影:大屋孝雄

EVENTS

学習院大学文学部哲学科美術史学教授、学生らによる
ギャラリートーク

5月30日[土] 午後14時~ 皿井舞教授

6月6日 [土] 午後14時~ 近藤壮教授

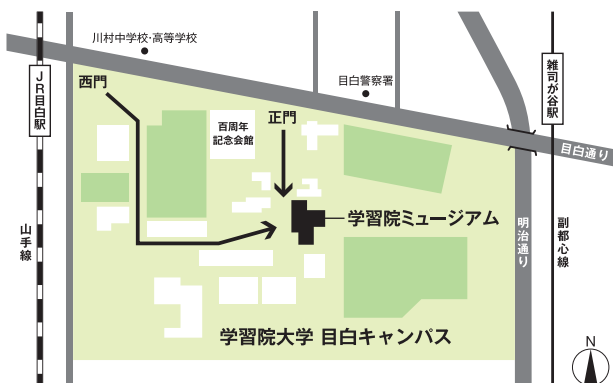
6月13日[土] 午後14時~ 荒川正明教授(霞会館記念学習院ミュージアム館長)

会期中連日 午後12時40分~13時 学生(学部生・大学院生)、卒業生など

次回展覧会 Part2
Re:辻邦生——作家をめぐる人と世界

令和8年(2026)6月23日[火]~8月1日[土]

主催:学習院大学史料館(霞会館記念学習院ミュージアム) 協力:辻邦生生誕100年記念事業組織委員会



KASUMI KAIKAN MEMORIAL
GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL: 03-5992-1173(直) FAX: 03-5992-9219 <https://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>

入館料 無料

開館時間 特別展/10:00~17:00(入館は16:30まで)

常設展/平日 10:00~17:00 土曜 10:00~12:00 *特別展開館日の場合は10:00~17:00

休館日 日曜・祝日、大学休業日など。

*詳細は、ホームページをご確認ください。

アクセス/学習院大学目白キャンパス内

JR山手線目白駅下車 徒歩5分、東京メトロ副都心線雑司が谷駅下車 徒歩10分



Website